

令和3年度第1回仙台市博物館協議会 各委員意見等

(1) 報告事項

① 令和3年度のスケジュールについて(資料1)

番号	委員	意見等	博物館からの回答
1	森美智子 委員	10月以降の博物館改修期間中、博物館の活動は休止あるいはどのような予定なのでしょう か。	本年10月以降、令和6年3月までの改修期間中も当館は活動を続け、職員は館内外で様々な業務に当たります。主な活動と業務は別紙「休館中の主な活動と業務について」とおりです。
2	菊池勇夫 委員	この1年間、3度の休館を余儀なくされ、その対応方に苦勞されたこと、よく伝わってきました。この間の対応、博物館の記録として後世にきちんと残していただけるとありがたいです。	博物館の年報等に記載し、記録として残す予定です。

⑤ 教育普及事業について(資料5)

番号	委員	意見等	博物館からの回答
1	森美智子 委員	地震により休館を余儀なくされた中で、前回の協議会などでも少し話題になりました「震災から10年」についての博物館の取り組みは、どのようなものでしたでしょうか。	2月9日の博物館協議会でご報告申し上げた常設展「特集震災10年—災害を生きた人々」については、2月13日の地震により、翌14日より臨時休館となったため、基本的には展示もここで終了せざるを得ませんでした。 ただし一部のパネル展示については、SMMAクロスイベントとして共同開催を行っていた3.11メモリアル交流館のご厚意により、展示スペースを提供していただき、3月9日より展示させていただきました。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、宮城県・仙台市から緊急事態宣言が出され、メモリアル交流館も3月26日より臨時休館となりました。従って、当館から出展したパネル展示も3月25日で終了となりました。このパネル展示は、5月12日より、当館の再開館と同時に、当館2階ロビーにおいて再開し、6月20日まで展示しました。 一方、国際センターで3月7日に開催された仙台防災未来フォーラム2021には、予定通り出展し、震災で被災した史跡や当館の資料レスキュー活動について紹介しました。 詳細は、別紙「東日本大震災10年関連事業」をご覧ください。

⑧ レストラン運営会社の撤退について

番号	委員	意見等	博物館からの回答
1	菊池勇夫 委員	レストランの運営の撤退。もうすでに休業しているのでしょうか。 また、この後、特別展など開催されますが、その期間はどうなりますでしょうか。 (その後、長期の閉館になりますので、やむをえないこととは思いますが。確認まで)	レストラン・ミュージアムショップ・自動販売機を運営していた会社は3月31日で撤退いたしました。レストランは残念ながらこの短期間(準備・運営ともに)で行う業者を選定することは困難であり、感染症対策の面も考慮し、レストランなしで運営することになりました。ミュージアムショップについては、特別展及び休館中のオリジナルグッズ・刊行物の販売について、各方面と交渉中です。自動販売機については、6月18日付で設置済みです。
2	佐治ゆかり 委員	いずれの施設もまともに活動出来ない状況ですので、大変な様子がうかがえますが、基本的に、事業も、施設も、今できることを、しっかりと対応していらっしゃると思います。レストランの撤退は、再開にむけて大きな痛手ですね。一時的なもので済むと良いのですが。	

(2)協議事項

① 特別展「ライデン国立古代博物館所蔵古代エジプト展」について(資料9)

番号	委員	意見等	博物館からの回答
1	菊池 勇夫 委員	特別展について。過去の例から、エジプト展ですと大勢の観覧者が予想されます。ただ、コロナ下ですので、それほど混み合うような状態にならないかもしれませんが、状況によって入場者の人数を制限するなどの対策を何かお考えでしょうか。(講演会などは基準が示されていますが)。	以下のとおりの対応を予定しております。 ①予約制は導入せず、観覧料に平日割引料金を設定し、土日祝日に来館者が集中しないよう事前広報を行います。 ②開館中の展示ゾーンの混雑状況により、会場の外で待機いただく入場制限を実施します。制限の基準については別途内部で定めることとします。 ③館内の混雑状況により、館外でもお客様にお待ちいただく可能性がございます。
2	森美 智子 委員	7月9日から開催予定のライデンの特別展について、コロナの感染状況の程度に対応した入館者の人数制限や予約制の導入など、博物館としてはどのような対応を予定ないし準備をされておられるのでしょうか。	